

社会に開かれた  
教育課程の実践



中学生と地域と  
公民館



総合的な  
探究の時間



子ども食堂



P T A 改革  
への挑戦



企業が目指す  
ひとづくり



地域で学び、  
地域に貢献



まちづくりの  
主役は『ひと』



地域とともにある  
学校づくり



コミュニティ・  
スクール



地域学



放課後の  
子どもの居場所



# ひとづくり・まちづくり フォーラム2021

参加費 無料・要申込

2021.8.29 **日** 13:00~16:50

オンライン

日 程▶

12:00~13:00	受付
13:00~13:10	開会
13:10~14:10	第1部 (実践発表・交流)
14:25~15:25	第2部 (実践発表・交流)
15:40~16:40	第3部 (実践発表・交流)
16:40~16:50	閉会

12の実践発表の中から **自分の興味のある内容を3つ選び**、実践を学んだり、情報交換をしたりします。

詳細は  
本紙裏面で  
確認して  
ください

「ひとづくり・まちづくり  
フォーラムとは？」

いろいろな場所でいろいろな方が子どもたちや地域の明るい未来のために活動しています。

互いの思いや実践を交流し、元気を分かち合い、明日への一歩を踏み出す、そんなきっかけとなるフォーラムを目指します。

**参加者▶** 地域学校協働活動関係者（推進員、地域コーディネーター・ボランティア、教職員等）・学校運営協議会委員・PTA・社会教育委員・まちづくり関係者・地域おこし協力隊、公民館職員・NPO・学生・行政担当者 他

**主催▶** 岡山県教育委員会 **共催▶** 岡山大学教育学部

## 第1部(13:10~14:10)

### ①新見市立 草間台小学校

# 社会に開かれた教育課程  
# 草間台こども観光大使

### ②赤磐市立 中央公民館

# 中学生と地域と公民館  
# 盆踊り復活プロジェクト

### ③岡山県立 瀬戸高等学校

# SDGs  
# イノベーション

### ④浅口市夕やけ 子ども食堂

# 子ども食堂  
# 子どもが安心できる  
地域の居場所

## 第2部(14:25~15:25)

### ⑤岡山市立 高島小学校PTA

# PTA改革への挑戦  
# 地域学校協働活動

### ⑥カンコーマナボ ネクト株式会社

# 企業が目指すひとづくり  
# 非認知能力育成の活動

### ⑦岡山県立倉敷 まきび支援学校

# 地域資源を学びに生かす  
# 復興の一翼を担う

### ⑧井原市 教育委員会

# ひとづくり事業  
# 井原“志”民力(非認知  
能力)の育成

## 第3部(15:40~16:40)

### ⑨井原市立 井原中学校

# 地域が一体となった  
教育活動  
# 地域とともにある学校  
への転換

### ⑩倉敷市立 庄小学校

# コミュニティ・スクール  
# 熟議で創る地域教材

### ⑪岡山県立 倉敷商業高等学校

# コロナ禍の観光  
# 商業高校として  
今、できること

### ⑫玉野市 たい子ども楽級

# 放課後子ども教室  
# あそびから生まれる価値

## フォーラムの参加について

- (1) フォーラムは全てビデオ会議システムZoomによる視聴及び画像と音声で交流し、3部構成で進行します。第1部は上記の①~④、第2部は⑤~⑧、第3部は⑨~⑫の実践発表を行います。(注)「①と②」「⑤と⑥」等、同じ時間帯の発表は同時に視聴することはできません。
- (2) 各部は60分です。実践発表の他に発表者や他の参加者との意見交換やワークショップ等を予定しています。
- (3) 電子申請で名前やメールアドレス、参加したい実践発表等を申請します。視聴したい発表を第3希望まで選んでください。申込み時に入力したメールアドレスに、参加に必要な情報を返信します。
- (4) 8/21(土)10:00~11:00と8/25(水)15:00~16:00にZoomテスト配信をします。希望する方は、どちらかの日に音声や映像が受信できるか確認してください。
- (5) 感染状況や災害等で中止する場合は、申込時の登録メールや岡山教育事務所ホームページでお知らせします。
- (6) 参加にあたり画像と音声で交流できるかインターネット環境を御準備ください。参加費は無料ですが、データ通信料が発生することを御了承ください。



**申込  
方法**

岡山県電子申請サービスからお申込みください。  
(岡山県ホームページからの電子申請の方法は別添資料参照。)

←左のQRコードから「申込み」ページに入れます。

[https://s-kantan.jp/pref-okayama-u/offer/offerList\\_detail.action?tempSeq=18844](https://s-kantan.jp/pref-okayama-u/offer/offerList_detail.action?tempSeq=18844)

申込期限

**8/20**  
(金)

「ひとづくり・まちづくりフォーラム」や「ひとづくり・まちづくりフォーラム実行委員」に関する  
問合せは、岡山教育事務所生涯学習課(086-221-7776)にご連絡ください。

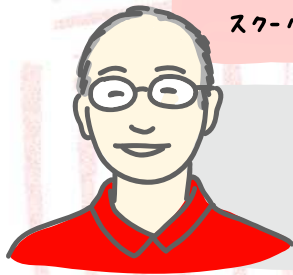
# ひたぶり・まちづくりフォーラム 2021 ~地域のつながりが育む可能性~

## 第1部

### 1 新見市立草間台小学校



社会に開かれた教育課程  
~草間台こども観光大使~



新見市教育委員会  
生涯学習課 社会教育指導員  
新見市立草間台小学校 元校長  
**三上 裕弘さん**

質問・交流タイムのやりとり



首長部局とのつながりは  
どのように生まれたのでしょうか?

市の職員だった当時のPTA会長が、  
商工観光課へつないでくれました。  
つながりやチャンスを見逃さないように  
心掛けています。



「目指す子ども像」に迫る活動を可視化させて  
いるのが素敵ですね。学校だけでなく、家庭や地域  
の方も目的を意識しながら、いつ、どのように活動する  
のが、よく分かります。



地域の良さや自分にできる活動を結びつける  
ことで、子どもが地域を好きになる活動の可能  
性が広がることを知りたかったです。



担当実行委員 畦田さんより

子どもたちが学ぶ場所である“学校・家庭・  
地域”全てのベクトル合わせ(何をテーマに活動  
するか)の重要性を改めて学びました。

発見!!  
地域の  
つながりが  
育む可能性

### 2 赤磐市立中央公民館



盆踊り復活プロジェクト  
~盆踊りを次の世代へ~



赤磐市立中央公民館 館長  
**杉原 泉さん**



赤磐市立高陽中学校 卒業生  
R1盆踊り復活プロジェクト実行委員長  
**大森 瑞生さん**

質問・交流タイムのやりとり



地域の活性化に重要なのは  
若い世代の活躍だと感じました。

中学生の行動から、PTAや町内会、  
地元の会社などへとつながりの車輪  
広がっていた様子がよく分かりました。



中学生の声に耳を傾け、伴走し、  
地域とつながる公民館の存在  
が素晴らしいです。

担当実行委員 熊谷さんより

支援の対象だった中学生が、地域活性化の  
起爆剤となり、学校づくりと地域づくりの  
好循環を生み出していました。中学校の可能性  
を感じます。

### 3 岡山県立瀬戸高等学校



ひたぶるタイムから未来へ  
~夢につながる瀬戸高の学び~



岡山県立瀬戸高等学校 卒業生  
環太平洋大学 2年生  
**平田 廉さん**



岡山県立瀬戸高等学校 卒業生  
環太平洋大学 2年生  
**沖田 康成さん**

質問・交流タイムのやりとり



探究活動で一番楽しかったことは  
どんなことでしょうか?

自分の好きなことや興味のあること  
について調べたり、その中の課題を解決する  
ために行動したりしたことです。



「未来、地元に戻ってきたら」

探究活動を通じて、岡山、認知度の  
低さや取り組むべき課題が見えてきました。  
地元で活動して盛り上げていきたいです。



担当実行委員 馬越さんより

地域とつながる高校での学びや経験が  
大学や将来に明石壱につながっていますね。  
身につけた力が着実に進化し続けていると感  
じました。

### 4 浅口市タヤけ子ども食堂



子どもが集まる  
地域の居場所を目指して



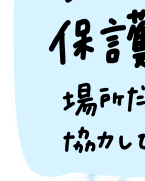
タヤけ子ども食堂 運営委員  
**木川 佳子さん**

質問・交流タイムのやりとり



コロナ禍における活動の展望は?

みなさんのつながりの車輪を広く広く  
持続可能になります。いろいろな方に  
理解され、協力してくれる方も  
楽しくなるように運営していきたいです。



子ども食堂は、子どもたちだけでなく、  
保護者や地域住民にとって大切な  
場所だと思います。私も自分の地域で活動に  
協力していきたいです。



担当実行委員 森川さんより

子どもに食事を提供するだけでなく、  
つながりや地域全体に開かれた居場所と  
して広がっていく思いに感謝しました。

総合的な  
探究の時間



# ひとづくり・まちづくりフォーラム 2021 第1部(13:10~14:10)

## 「岡山県立瀬戸高等学校」の実践

### ③ 「ひたぶるタイムから未来へ(夢へつながる瀬戸高の学び)」

環太平洋大学 2 年生 (岡山県立瀬戸高等学校卒業生) 沖田 康成 氏 ・ 平田 廉 氏

瀬戸高×SDGs  
「好きを極めろ！」

13 気候変動に  
具体的な対策を



赤磐市長・岡山市長・真庭市長と商談！

「防災 CAN DO！」で被災地岡山から発信することを考えました。鷹取醤油とコラボしてできた防災啓発の醤油アメ。

瀬戸高校は、SDGsの学びを通して6つの力の育成に力を入れています。総合的な探究の時間に、1年生は地域課題を知り、探究をする「セト☆ラボ」を、2年生は好きなことやSDGsを通してイノベーションを起こす探究活動「S☆ラボ」を、3年生は自分の夢をデザインし、進路を考える探究活動「D☆ラボ」を行っています。

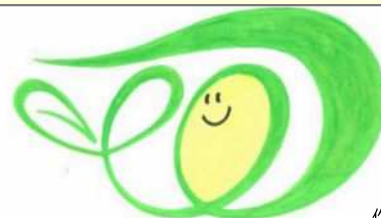
瀬戸高での活動を卒業生が、体験を交えながら語ります。瀬戸高での学びを大学でどのように活かしているのか、将来につながる瀬戸高の学びを聞いて下さい。

この様子をYouTubeで公開しています！

是非ご視聴ください☆

<https://www.youtube.com/watch?v=gtlgR04B-SY>

12:00~13:00	受付
13:00~13:10	開会
13:10~14:10	第1部(60分)
14:10~14:25	休憩(15分)
14:25~15:25	第2部(60分)
15:25~15:40	休憩(15分)
15:40~16:40	第3部(60分)
16:40~16:50	閉会



作 富永 洋 氏

ひとづくり・まちづくりフォーラム ロゴ

地域のつながりが植物のようにさらに成長し、子どもや子どもの成長に関わる全ての人が笑顔になることを表現しています。

この時間帯の資料です。

# ひたぶるタイム (総合的な探究の時間)

主な目標

未来をよりよく生きるために地域の課題を知り、それが「自分の好き」や学問、世界の課題にもつながっていくことに気づく。その中で自分事として問いを見つけ探究していく。互いの良さを生かしながら新たな価値をつくりだし、よりよい社会を実現しようとする。



企業や大学の方も「瀬戸高」の先生  
ストライプインターナショナルの方に  
プレゼンをして共感してもらった



「瀬戸高」の先生  
少人数だから話しやすい。大学の  
先生が本気で向き合ってくれる

3年 D☆ラボ  
自分の進路や夢をデザインする



岡大サイエンスカフェ登壇  
大学の研究者の中で堂々と  
発表できた！



県外の本格的な研究会に参加  
OECDイノベーションスクール  
in 福島に参加しました



地域の方から地域の課題を聴く  
地域の未来は自分たちで  
変えられることができ  
て思った

1・2年 S☆ラボ  
好きなこと、SDGsでイノベーションをおこす



岡大SDGs講演会  
講演会後に岡大の先生に質問  
新たな課題が見つかった

1年 セト☆ラボ  
地域課題を知り探究する



セト☆ラボ  
セッション発表会  
探究するカリキュラムが  
充実していて楽しい  
発表会で多くの人からほ  
められて自信になった



地域課題をマトリックス法でまとめる  
自分のメモがチーム  
の役に立った  
今はタブレットでメモを共有  
チームで同じ画面が見られて  
分かりやすい

## 瀬戸高で身につく6つの力

- |  |  |   |  |   |   |
|--|--|---|--|---|---|
| <p>① 受けとる力</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 聴く</li> <li>● メモをする</li> <li>● ノートをとる</li> </ul> | <p>② 伝える力</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 言葉で伝える</li> <li>● 記述する</li> <li>● プレゼンする</li> </ul> | <p>③ つながる力</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 仲間とつながる</li> <li>● 地域とつながる</li> <li>● 世界とつながる</li> <li>● 考えと考えをつなぐ</li> </ul> | <p>④ 考える力</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 論理的思考</li> <li>● 批判的思考</li> <li>● デザイン思考</li> </ul> | <p>⑤ 見つける力</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 課題を見つける</li> <li>● 強味を見つける</li> <li>● 新たな価値を見つける</li> <li>● 発想する</li> </ul> | <p>⑥ より良くなる力</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 向上心を持つ</li> <li>● 学ぶ意欲</li> <li>● 好きを極める</li> </ul> |
|--|--|---|--|---|---|

セト☆ラボ	備前市活性化に向けて、どうすれば若者が入ってくる街になるか考え提案しました。
S☆ラボ D☆ラボ	ジェンダー問題について考え、ジェンダー差別を無くしていくために、男女どちらが着ても差異が表れないジェンダーレス制服をトンボ学生服と協力して製作しました。
大学での 取組	パナソニックが行っている YUNGA アンバサダープログラムに応募し、参加しています。このプログラムはSDGsの課題解決に向けて主体的に行動する次世代リーダー育成を行うプログラムです。私は高校で取り組んでいたジェンダー問題について、問題意識を持つ学生を募り学生団体を作り活動を行おうと計画しています。
高校の探究 活動で身に ついたこと	高校の探究活動で見つける力を身に付けることができました。そのため、大学でのジェンダーに関する活動でも違った視点から物事を見ることができました。さらに大学での活動で積極的に課題意識を持つことができ、視点を広めるため多くの活動に取り組み、よりよくなろうとする力を高めることができるようになってきています。

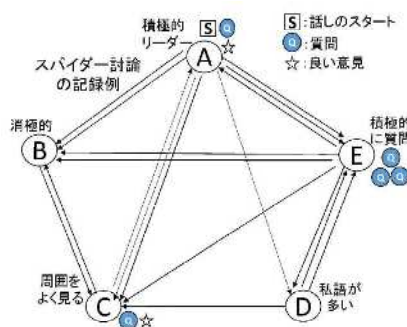


岡山市のSDGs啓発イベントでジェンダーレス制服を着て発表(高3)



第10回1129(いいふく)トンボデザインコンクールでアイデア部門優秀賞受賞(高3)

セト☆ラボ	活力のある地域づくりを目指し、瀬戸内市の伝統工芸品である張り子を宣伝しました。
S☆ラボ D☆ラボ	アクティブラーニングの研究として、子どもたちの話し合い活動の様子を分析し、子どもたちの能力を可視化することにつながるスパイダー討論を研究し実践しました。
大学での 取組	IPU 学習サークルという地域の子どものために勉強を教える場で、5、6人の子どもたちの話し合い活動の様子をスパイダー討論形式で分析し、授業改善につながる活動を行っています。特に分析を次の回の席の配置に活かしており、子どもたちが能力を最も発揮しやすい環境づくりに力を入れています。
高校の探究 活動で身に ついたこと	高校の探究活動で物事を論理的に考える力、相手に分かりやすく伝える力が身に付きました。大学ではスピーチコンテストのクラス代表に選ばれ、またシンキングツールを使ったデザイン思考とプレゼン力を磨き、ポスター発表の優秀賞を受賞しました。



「スパイダー討論」とは文字通り「蜘蛛の巣」のように張り巡らされた討論をすること。討論中の「会話」をすべて「線」で記録することで、誰がどのくらい意見を言ったか、どれだけ周囲を気遣えたかが「一目」でわかり、討論を振り返ることができる。私は学習サークルで、子どもたちの話し合いの様子をスパイダー討論形式で記録をして、この分析を基に授業改善につなげています。



### 流れ

- ①実践発表紹介
- ②参加者同士で交流タイム
- ③発表者に質問タイム

### 実践発表のここに注目!!

- ☆総合的な探究の時間って、  
どんなことを学ぶ授業なの？
- ☆探究活動を通じて、高校生に  
どんな力がついた？

### 交流タイムのルール

- ①マイクのミュートを解除して、お互いに自己紹介をしましょう。
- ②全員に話す機会が与えられるようにしましょう。
- ③互いの意見や感じ方を尊重しましょう。



### グループの人と話そう!

テーマ1:「実践発表で一番印象に残ったことは何ですか?」

テーマ2:「高校生に取り組んでほしい or 高校生が取り組みそうな  
探究内容を考えてみよう!」

### 発表者へ質問・その他